

北汭だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立
上陽北汭学園
JOYO-HOKUEI compulsory education school

第13号 令和8年2月2日発行

文責 校長 武藤 健

令和7年度重点目標「目標達成に向かって粘り強く取り組む子供の育成」

季節の移ろいの中で、確かな次の一步へ ~立春(二十四節季の1番目)~

明日2月3日は節分、そして2月4日は立春を迎え、暦の上では春となります。厳しい寒さの中にも、日差しや風の変化から、少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。節分は、冬から春へと移り変わる節目の日です。「鬼は外、福は内」という言葉には、自分の中の弱さや迷いを見つめ直し、新たな一步を踏み出そうとする願いが込められています。

学校生活においても、今は一年のまとめと次への準備を進める大切な時期です。これまで積み重ねてきた学びや経験を振り返り、自分自身の成長を確かめながら、次の学年、次のステージへとつなげていく時間となっています。

9年生は、いよいよ入試本番を迎えてます。これまでの九年間の学びの積み重ねが、今、一人ひとりの力として試される時です。緊張や不安を感じることもあると思いますが、自分を信じ、最後まで粘り強く挑戦してほしいと願っています。

一方、1~8年生にとっても、今の過ごし方が次の学年につながる大切な時期です。学習面では、これまで学んだ内容を丁寧に振り返り、「分かったつもり」になっているところをもう一度確かめることが大切です。家庭学習では、短い時間でもよいので、毎日机に向かう習慣を意識してほしいと思います。生活面では、あいさつや返事、時間を守ること、身の回りの整理整頓など、日常の基本を改めて見直すことが、心の成長につながります。また、友達のよさを認め合い、相手の立場を考えた言動を心がけることも、次の学年でのよいスタートにつながります。

本校では、九年間の学びの連続性を大切にしながら、主体的に課題に向き合い、挑戦し続ける力の育成に取り組んでいます。季節が確実に春へと向かうように、子どもたちもまた、一日一日の積み重ねの中で確かな成長を遂げています。

残りの学期も、一日一日を大切にしながら、次につながる充実した時間とともに過ごしていきたいと思います。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



スローガン「樂習」大切な仲間とともに学ぶ ~8年生修学旅行~

8年生が、1月21日（水）から23日（金）まで、奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。今回の修学旅行のスローガンは「**樂習**」。楽しみながら学び、互いに支え合いながら成長することを目標に、自分たちで創り上げた三日間でした。1日目の東大寺や平等院鳳凰堂では、



東大寺にて



平等院鳳凰堂にて

歴史の重みを肌で感じ、学びを共有しました。2日目の京都市内での班別自主研修では、迷い、考え、話し合いながら一つひとつの選択を重ね、仲間と力を合わせて行動する姿が見られました。3日目の妙心寺での座禅体験では、静かな時間の中で、自分自身と向き合うと同時に、ともに過ごした仲間の存在の大きさを改めて感じる機会となりました。

「樂習」のスローガンのもと、主体的に学び合い、喜びも困難も分かち合う中で育まれた仲間との絆は、何ものにも代えがたい財産です。この修学旅行で深まった絆を胸に、8年生がこれからも互いに高め合いながら歩んでいくことを期待しています。

八女市の課題や将来を考え、市政に関わる ~八女市こども議会~

1月31日(土)に、八女市青少年育成市民の会主催の「八女市こども議会」が八女市役所会議場で開催されました。本行事は、市内の小学校及び義務教育学校の6年生が市議会議員役となり、市長に対して自らの考えを質問・提案するもので、子供たちが地域の一員として市政に参画する貴重な学びの場となっています。本校からも6年生のさんが議員として選出され、通学路の街灯整備について質問を行いました。日頃の登下校の中で感じている不安や課題を、自分の言葉で整理し、「**安全に安心して通学できる環境を整えてほしい**」という思いを、市長にまっすぐに伝える姿が大変印象的でした。

この経験は、社会科や総合的な学習の時間で培ってきた「課題を見つけ、考え、伝える力」を、実社会の場で発揮する学びでもあります。また、自分たちの生活と市政がつながっていることを実感し、地域をよりよくしようとする主体的な姿勢を育む大切な機会となりました。

上陽北渋学園では、九年間の学びを通して、身近な課題を自分事として捉え、他者と対話しながら解決に向かおうとする力の育成を大切にしています。今回こども議会での学びが、これから学校生活や将来の生き方につながっていくことを期待しています。



議員席にて



蓑原市長と一緒に

インフルエンザ予防と感染拡大防止について（お願い）

今週に入り、校内においてインフルエンザの罹患者が急増し、やむを得ず学級閉鎖の措置をとる学級も出てきました。これから本格的な流行期を迎えるにあたり、改めて感染予防の徹底を図ってまいります。

本校はこれまで、基本的生活習慣の定着や落ち着いた学校生活を土台として、欠席者が少なく、安心して学べる環境を大切にしてきました。現在の状況においても、子供たちの学びを止めないために、学校と家庭が連携しながら感染拡大防止に取り組むことが重要です。

各ご家庭におかれましても、次の点についてご協力を願いいたします。

【感染予防のポイント】

- ・毎日の検温、健康観察の徹底
- ・手洗い、うがい、換気の励行
- ・咳や発熱などの症状がある場合は無理をせず休養
- ・必要に応じたマスクの着用
- ・十分な睡眠、栄養、休養による体調管理



【罹患した場合について】

- ・インフルエンザと診断された場合は速やかに学校へご連絡ください。
- ・出席停止期間は学校保健安全法に基づき「**発症後5日かつ解熱後2日を経過するまで**」となります。
- ・医師の指示に従い、十分に回復してから登校してください。

体調を整えることは、学習や生活の土台です。自分の健康を守ることは、友達や周囲の人の健康を守ることにもつながります。

子供たちが安心して、学校生活を送ることができるよう、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2月1日(日)、寒い中PTAの皆様のご尽力により第2回リサイクル活動が行われました。保護者の皆様や地域の方々のご協力のおかげで、多くの資源を集めることができました。



集まった収益は、本校の教育活動をさらに充実させるために有意義に活用させていただきます。皆様のご協力に感謝申し上げます m(_)_m